●作品紹介

イメージメディアプロジェクトによるデジタル映像作品

Digital Contents by Image Media Project

宮岡 伸一郎 Shinichiro MIYAOKA

東京工科大学メディア学部イメージメディアプロジェクトでは、画像処理とコンピュータビジョンの技術に応用し、新しいヒューマンインターフェースや、コンテンツ制作支援のための手法・システムの研究開発を行っています。ここでは、毛筆風の画像精製手法やスーラの点描画法の特徴である「筆触分割」と「補色対比」をアルゴリズム開発などイメージ生成に関する研究例、さらに、レーザーミラースキャナの計測情報を利用した、ウォークスルー可能な3Dキャンパスマップ生成、そのNPR画像生成、点群データからメッシュ化、実写画像の色を点群データにマッピングする例を紹介します。

作者：角田 絵里

毛筆風ストロークが描画可能なペイントツール

作者：佐野 実乃里

スーラの描法を模した実写画像の点描画風変換

作者：新井 庸介

ウォークスルー可能な3Dキャンパスマップ

作者：山本 裕己

3D点群ベースウォークスルーコンテンツ

作者：大橋 侑弥

メッシュ化のための点群データ補間法

作者：宮岡 伸一郎

実写画像を用いた3D点群データの着色方式

みやおか しんいちろう：東京工科大学メディア学部